

問11 重点的に進めるべきだと思う分野

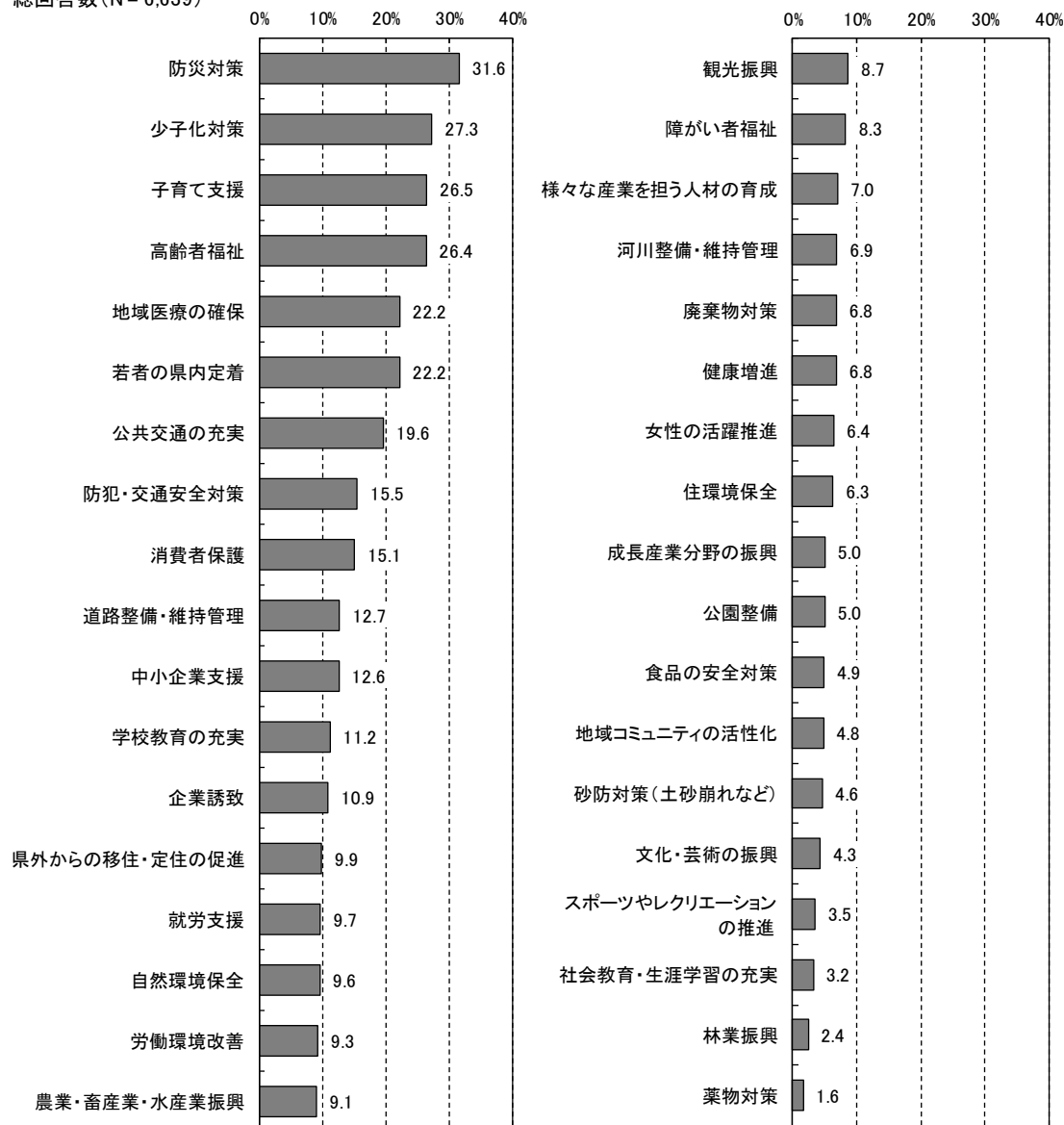
問11 あなたは、今後、県がどのような分野を重点的に進めるべきだと思いますか。
(5つまで)

全体(図11-1)でみると、「防災対策」が31.6%と最も高く、次いで「少子化対策」(27.3%)、「子育て支援」(26.5%)の順となっている。

図11-1 重点的に進めるべきだと思う分野

回答者数(n=1,644)

総回答数(N=6,639)

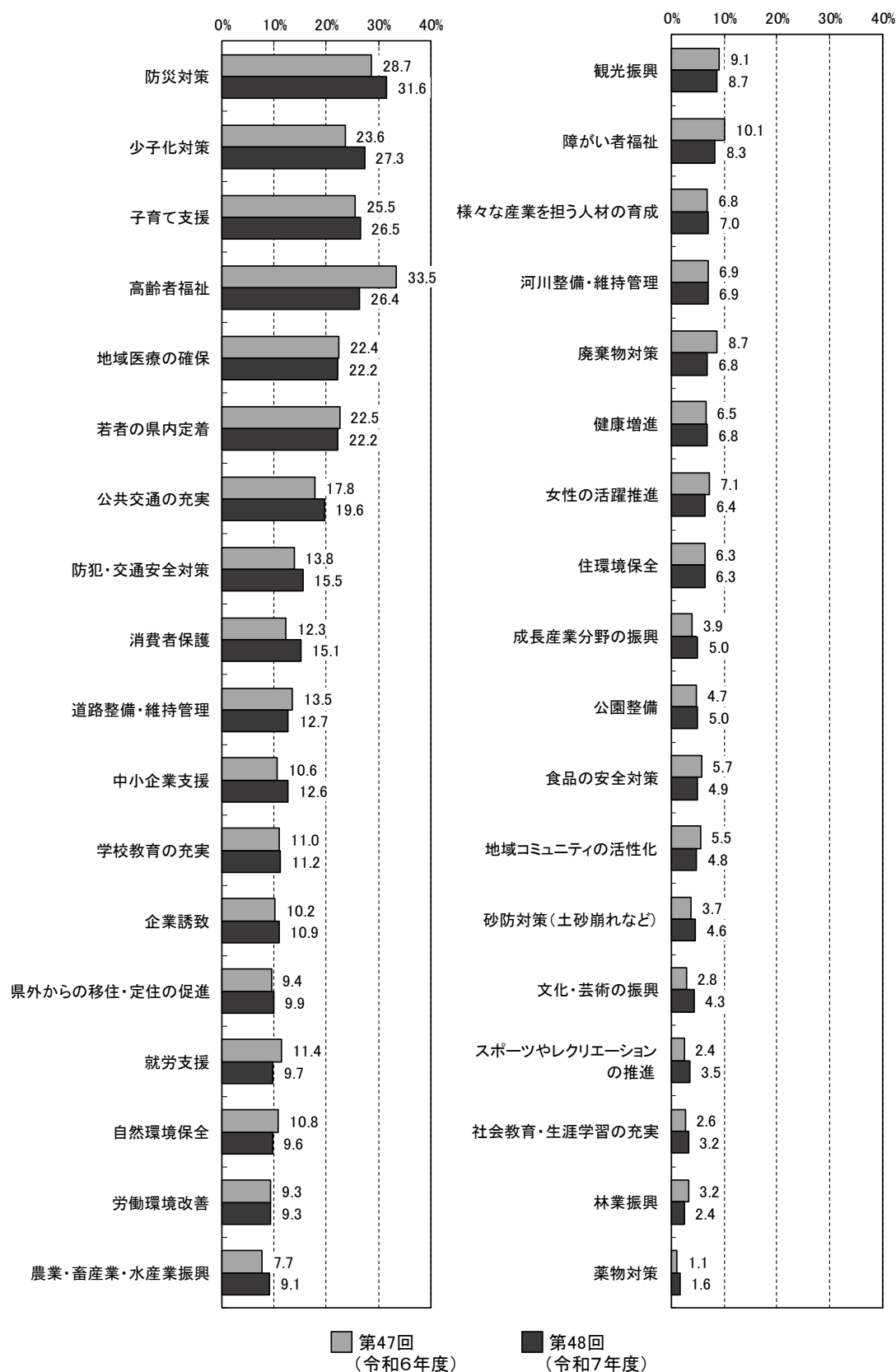


※ 本問における選択肢は、図表の構成上、以下のとおり略して表示しているものがある。

・住環境保全:騒音・振動・大気・土壌対策などの住環境保全

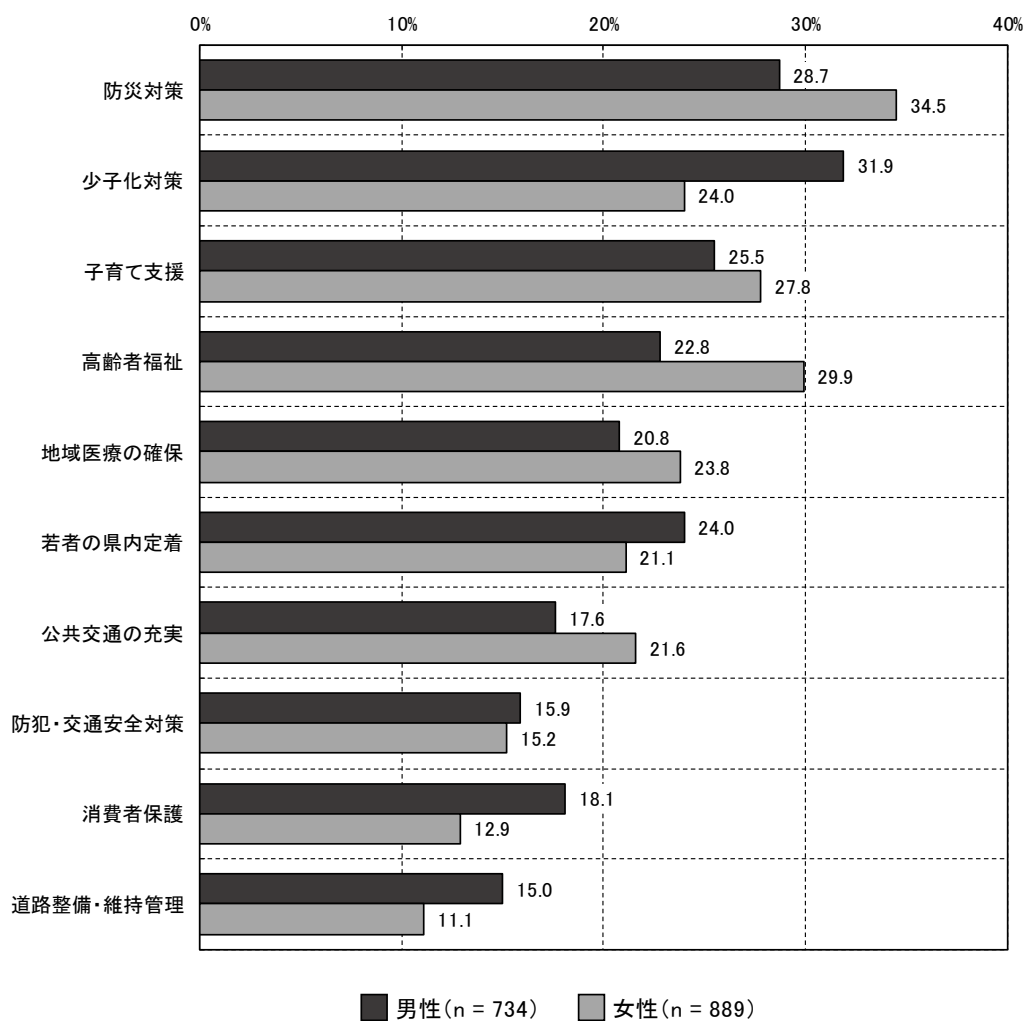
前回比較（図 11-2）でみると、前回第 2 位の「防災対策」が最も高くなり、前回第 1 位の「高齢者福祉」は第 4 位となっている。

図 11-2 【前回比較】重点的に進めるべきだと思う分野



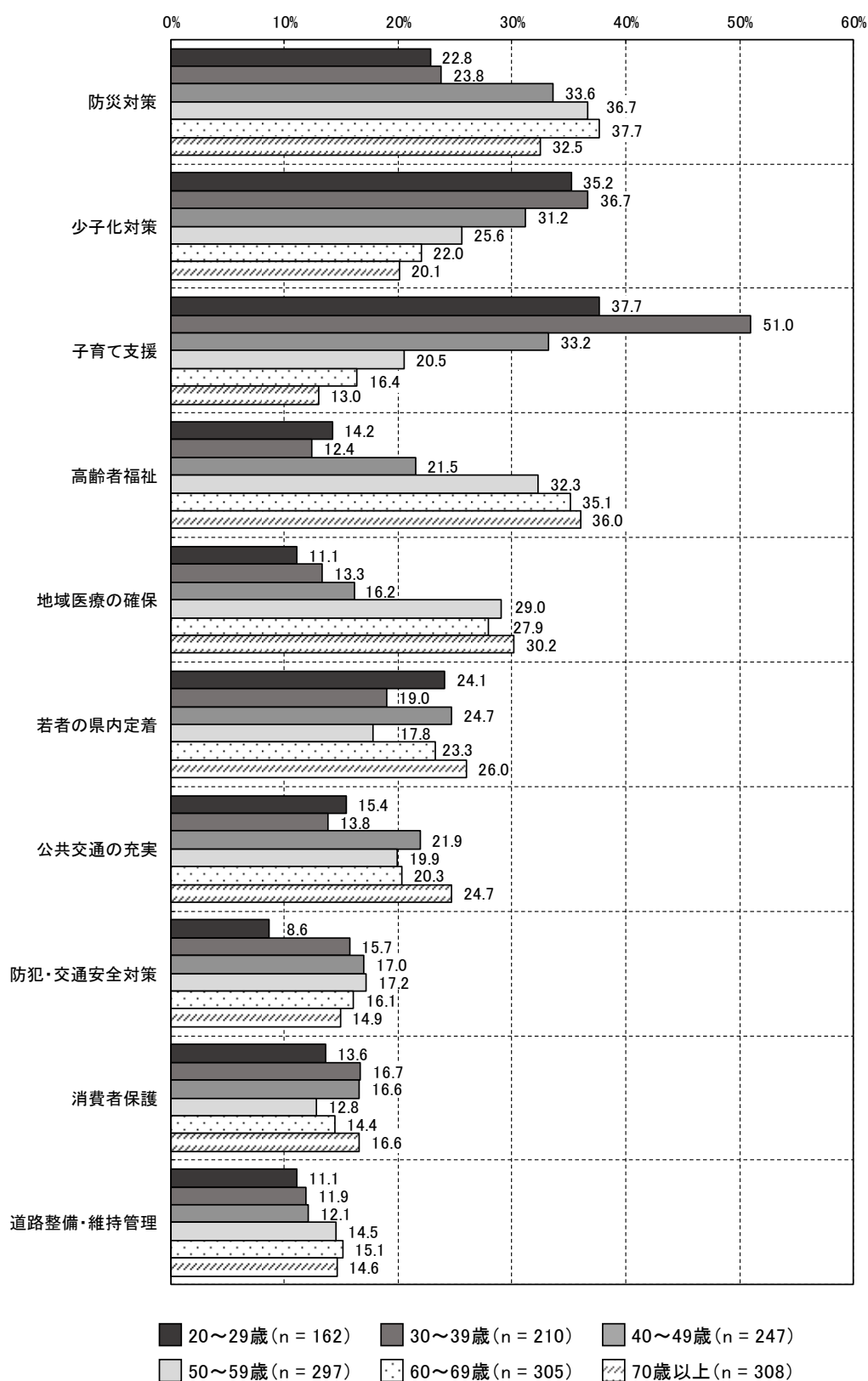
性別（図 11-3）でみると、男性では「少子化対策」（31.9%）が最も高く、女性では「防災対策」（34.5%）が最も高くなっている。

図 11-3 【性別】 重点的に進めるべきだと思う分野（上位 10 施策）



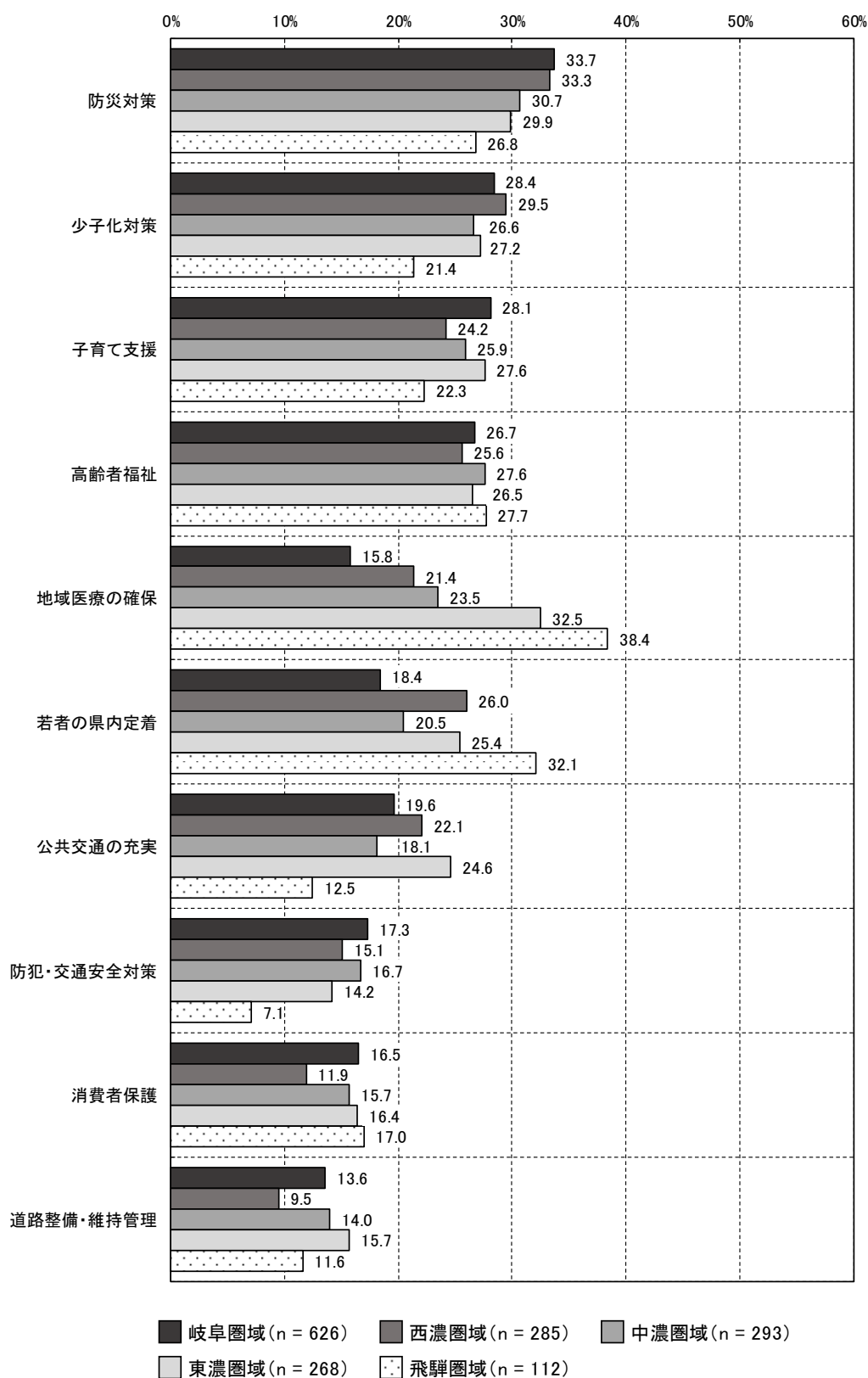
年代別（図 11-4）でみると、20 歳代、30 歳代では「子育て支援」、40 歳代、50 歳代、60 歳代では「防災対策」、70 歳以上では「高齢者福祉」が最も高くなっている。

図 11-4 【年代別】 重点的に進めるべきだと思う分野(上位 10 施策)



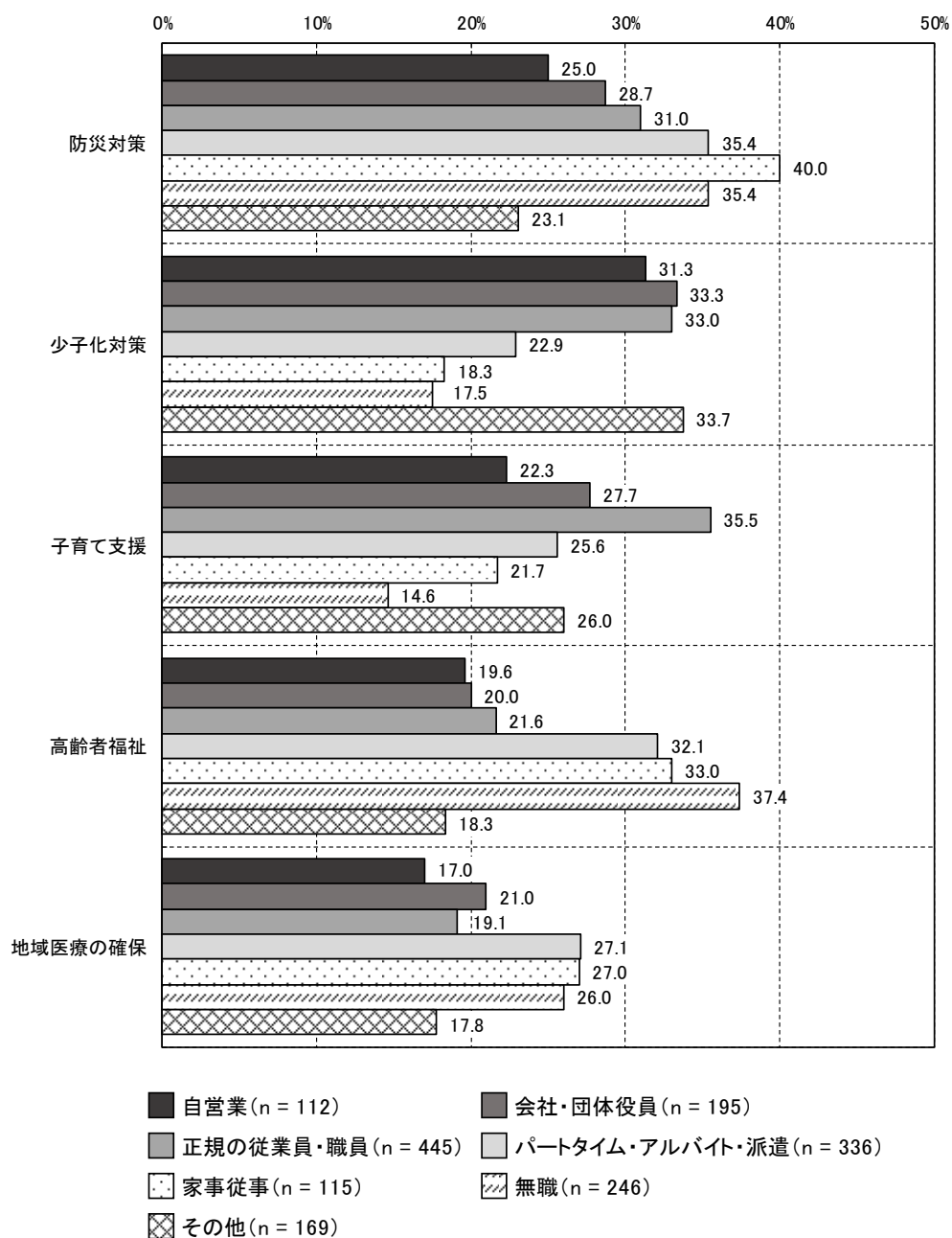
居住圏域別（図 11-5）でみると、岐阜圏域、西濃圏域、中濃圏域では「防災対策」、東濃圏域、飛騨圏域では「地域医療の確保」が最も高くなっている。

図 11-5 【居住圏域別】 重点的に進めるべきだと思う分野(上位 10 施策)



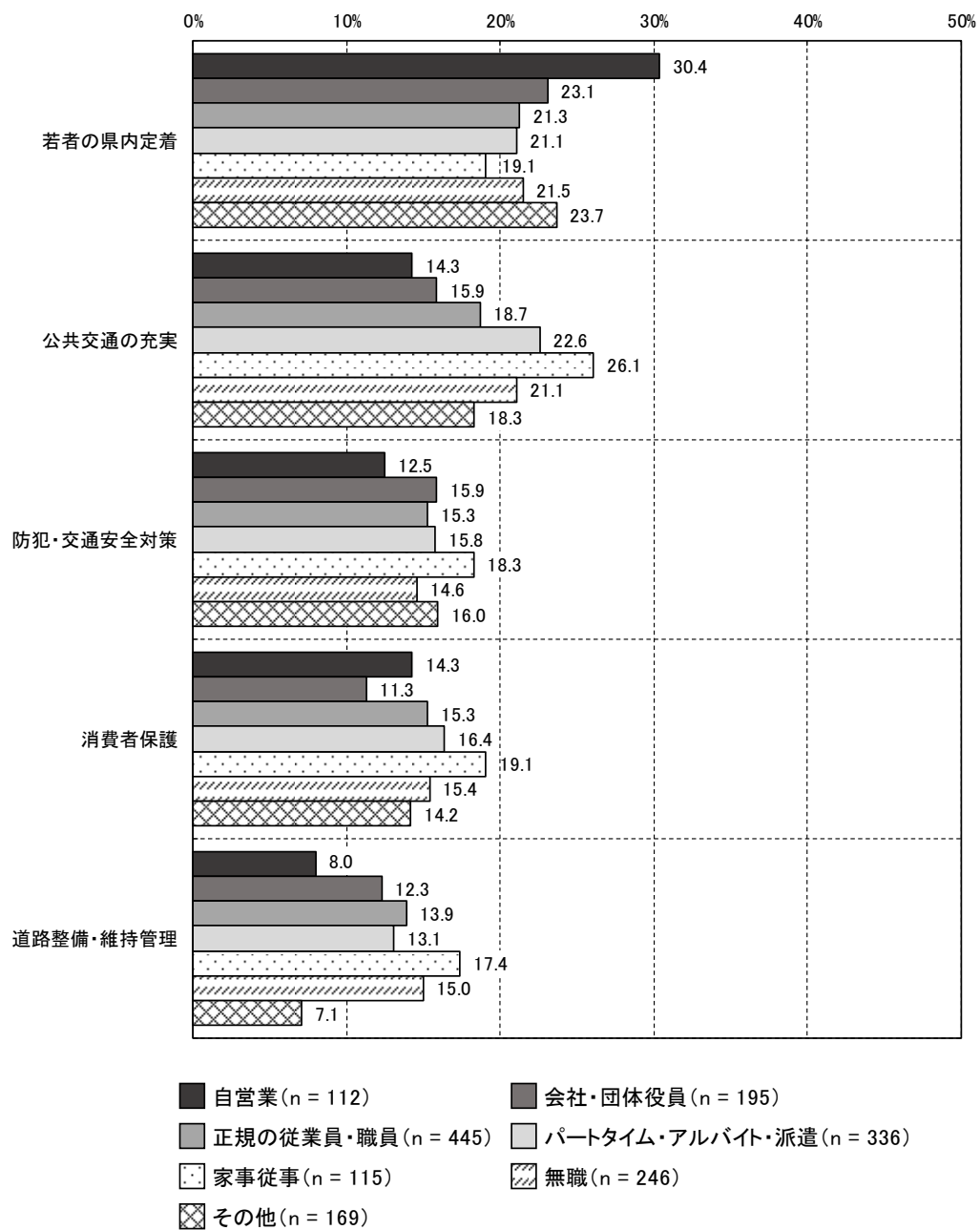
職業別（図 11-6）でみると、自営業、会社・団体役員、その他では「少子化対策」、正規の従業員・職員では「子育て支援」、パートタイム・アルバイト・派遣、家事従事では「防災対策」、無職では「高齢者福祉」がそれぞれ最も高くなっている。

図 11-6 【職業別】 重点的に進めるべきだと思う分野(上位 10 施策)



※ その他には、自由業、学生を含む。

図 11-6 【職業別】 重点的に進めるべきだと思う分野（続き）



※ その他には、自由業、学生を含む。